

フィリピン農村開発プロジェクト報告会 ～ヌエバ・ビスカヤの人々との7年間を振り返る～

日時：2015年3月20日(金) 19:00～20:30
会場：地球環境パートナーシッププラザ (GEOC)

2012年3月に開始した「ヌエバ・ビスカヤ州における有機・減農薬農産物の生産を通じた貧困農民の生計向上支援」プロジェクト(以下、SILFORプロジェクト)が2015年3月で終了します。SILFORプロジェクトは「ヌエバ・ビスカヤ州重要水源地区における住民参加型森林管理支援」プロジェクト(PPFM プロジェクト)の流れを継いでおり、日本国際協力財団の支援におけるプロジェクトも併せ、実に7年間もの間ヌエバ・ビスカヤ州でGLMiは大型プロジェクトを実施してきました。しかし、山間部でのプロジェクト実施はこれで終了となり、立ち上げたVizcaya FRESH!がその後の活動を行っていきます。今回の報告会では、SILFORプロジェクト7年間の軌跡をたどります。

内容(一部変更の可能性あります)

- ・ヌエバ・ビスカヤでの7年間の軌跡
- ・PPFMと参加型
- ・Vizcaya FRESH! 立ち上げと現在、今後について
- ・住民参加型開発のこれから
- ・国際協力とソーシャルビジネス
- ・終了後、希望者による懇親会を予定



※先だって会員総会がございます。参加ご希望の方はお申し付けください。

<発表者紹介>

相馬 真紀子氏:GLMインスティテュート理事、グローバルリンクマネジメント株式会社研究員。
2005年にフィリピン共和国ヌエバ・ビスカヤ州に赴任。参加型森林管理支援プロジェクトの立ち上げと運営に携わり、2012年から同地にて実施する「有機農産物の生産を通じた貧困農民の生計向上支援事業」のプロジェクト・マネージャーを務める。



<会場>

住所:東京都渋谷区神宮前5丁目53-70 国連大学1階
TEL:03-3407-8107
最寄駅:表参道駅 B2出口 徒歩約5分

<お問合せ先>

(特活)ジーエルエム・インスティテュート 山元
TEL:03-5766-1466 / FAX:03-5766-1451
Eメール:event@glminstitute.org

申込はこちらから → <http://urx2.nu/glRo>